

き わ い 猪

(一) 號十九百三十一第【日曆水】

イヴニング・ドレスは
燕尾服（男子の場合は白い燕尾服）のこと。新開
コートとも云ふ、新聞のみの新聞をコ
ーニングペーパーと云
る。夕刊または夕刊の新聞の如き容子は眞に物凄い事
から吹き出す鮮血で全身血ま
れの如き容子は眞に物凄い事
りで惨劇の有様も偲ばれる専
門講座

犯人の使用した兎器は惨劇後、どこにやつたか明らかでなく、短刀様のものであるとのみ判明しないので目下現場附近を捜索中。

平治(天)假名は大黒屋店頭から洋品散點を萬引せんとして張込の二瓶、加藤兩巡翁に△好問村大字中好間農木田ト
鎌田地藏尊
豆撒の少年
豆つぶてに
自轉車
昨四日午後八時頃平町鎌田町
地藏尊堂内に忍入り賽錢箱の蓋を捻開け在中の賽錢を窃取した怪漢あり折柄境内で豆撒中の附近の子供達が堂内の異様な物音に氣付いて發見泥棒くと連呼しながら豆つぶてを叩き付けたので件の賽錢泥棒のほうくの態で逃走したが堂の側に四倉署の記號番號ある中古自轉車一台遺棄してある
中央に
る風速器
で運轉助役室で
果近く愈よ設備に決し同風速器の動きを電氣によつて平驛ホーム内の運轉助役室に記錄を取る装置をされる由
平驛業者通り及び驛前新道通りから一、二、三、四、五丁目にかけて押も返しもならぬ般賑に前年當日に於ける平驛午前中の降車上り方面千五百名、乗車五百名並に下り方面降車千九百八十名、乗車二百五十名、磐越東線では着車五百名、渡車六八名であつたものに對して各線共に一前五分乃至二前の増加を示し昨年の乗降總人員一萬九百十八人より午前中の成績通り增收を見るものと想被されてゐたが前年當日の旅客收入は七百五十圓であつた

メ(四)假名三井衣服店の店頭から腰巻き地その他數點を萬引して柏木刑事に
り賊の遺留品らしいので四倉
平野藝妓屋組合の態
早くも化期
躍進武士と軍艦
新曲平音
花柳師匠

産繭向上の 品評會

片倉組合聯合で
平町の片倉製糸では来る十一
日から十三日に至る三日間同
工場内に於て同社特約養蚕組
合聯合會の主催に係る産繭向
上品評會を開かれるが一般の
參觀を歓迎すると

